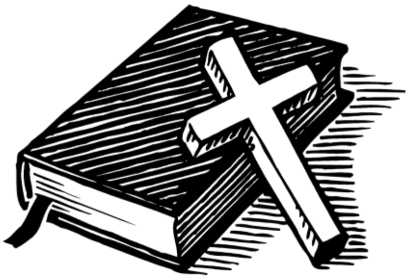
佐倉福音キリスト教会

サッサッ通信

2020年2月号(第62号)

牧師：大髙　伊作
電話：043-461-2983
住所：佐倉市臼井田774-83
mail:isaku.sakura.church@gmail.com
HP　：http://sakura-fukuin.com



今月の聖書のことば

神は私たちの救いの神。
死を免れるのは　私の主　神による。
【詩篇68篇20節】

「太陽と死は直視できない」

これは、私が葬儀などで時々引用する言葉です。フランスの文学者の言葉ですが、確かに太陽は直視することができません。もちろんサングラスをかければ見られますが、それはなしとしましょう。それと、もう一つ「死」があげられています。この文学者は17世紀に生きた人ですが、昔も今も、これはある意味において真理と言えるのではないでしょうか。「忌み数」と言って、避けられる数字があります。日本では死を連想させる「４」や「９」は、病院やホテルの部屋番号、駐車場の番号などで避けられることがあります。また、プロ野球選手の背番号で「４９」はあまり日本人が付けることはなく、多くの場合外国人選手が付けます。このように、人は「死」を避ける傾向にあり、そういう意味において直視できずにいます。しかし、お金持ちも貧しい人も、老いも若きも平等に訪れるのが死でもあります。人がこの地上に生まれたら最後、死へ向かって行きます。これは誰も避けられません。私たちは、来るか来ないか分からない自然災害には防災グッズを揃えて備えます。それならば、必ず訪れることになる死に対してもしっかり備える必要があるのではないでしょうか。つまりは、死を直視する必要があるのではないでしょうか。

今月の聖書のことばには「神は私たちの救いの神。死を免れるのは　私の主　神による。」とあります。聖書は、天地万物を造られた神の存在を語っていますが、その神は、私たちの救いの神でもある、と語ります。そして、この神によって死を免れるこ

とができる、とあります。前述の通り、誰もが死を迎えることになるわけですが、ここには「死を免れる」とあります。これは、地上で死なないと言っているわけではありません。しかし、聖書には肉体の死だけではなく、その後の死、聖書の言い方では「第二の死」の存在を語ります。第二の死とは、最後の審判の後にもたらされる死ですが、実はそれこそが私たちが恐れるべき死です。その第二の死から救われる必要があります。そして、その救いを聖書は教えています。イエス・キリストは、私たちが第二の死を受けないために、滅びることがないようにするために、救いの道をもたらすべく地上に来られました。イエス・キリストがもたらしたものは永遠のいのちです。永遠のいのちとは、この地上において神と共に生きるいのちであり、この地上の歩みを終えて死んだ後も、神と共に生きるいのちです。この永遠のいのちを得るならば、死は神のもとへ向かう手段へと変わります。もちろん死に対して多少の嫌悪感が残ることはあるかもしれません。しかし、永遠のいのちを握るならば、もはや死は必要以上に嫌悪するものではなく、目を背けるものでもありません。永遠のいのちを握るならば、私たちが死んだ後にどこへ向かうのかはっきりするわけですから、死を直視することができるようになります。私たちにとって最後にして最大の敵は死です。しかし、聖書は語ります。「最後の敵として滅ぼされるのは、死です。」（Ⅰコリント 15:26）

　私たちの敵である死は、最後にはイエス・キリストによって滅ぼされます。そして、永遠のいのちによって私たちは永遠に神と共に生き、死に勝利することができます。是非この永遠のいのちを握ってください。

◆コラム
私は小さい頃、巨人のクロマティという選手の大ファンでした。打つ時の独特な構えに魅了され、真似してお尻を出して構えていました。その彼が付けていた背番号が 49 で、それ以来、私はこの数字が大好きでした。クリスチャンホームに生まれた私は「忌み数」なども知らされず、この番号を付けることに憧れを持っていました。もうユニフォームに袖を通すことはないと思いますが、49 という背番号を付けて野球をしたいものです。イエス様は、私たちが受けるべき死⑷も苦しみ⑼も背負って十字架で死んで下さいました。私たちは数字を気にする必要などありません。

～集会案内～

○日曜日：聖日礼拝　*11:00～12:30*
教会学校　*10:00～10:40*（子どもから大人まで）
○水曜日：聖書研究祈祷会　*10:30～12:00*　*19:30～21:00*
○毎月第 2 火曜日：ユニケの会　*10:30～12:00*（子育てなどをしている方のための集い。）

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。